

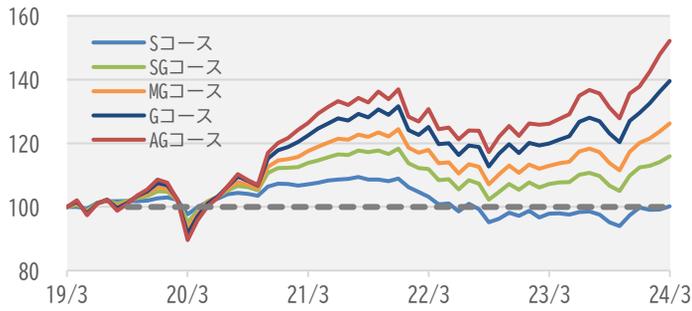
重要情報シート（個別商品編） **ファンドラップ**

利用開始日：2024年 5月24日
データ基準日：2024年 3月29日

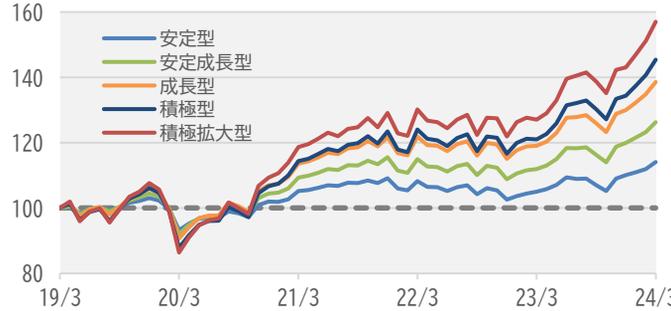
1	商品等の内容（みずほ証券は、お客さまに投資一任契約の締結の勧誘を行っています）	
金融商品の名称/種類	<ul style="list-style-type: none"> Mizuho Fund Wrap みずほファンドラップ ファーストステップ / ファンドラップ	
組成会社（運用会社）	みずほ証券株式会社	
販売委託元	—	
金融商品の目的・機能	<p>お客さまとみずほ証券が投資一任契約を締結し、みずほ証券がお客さまに代わってお客さまの財産を運用する資産運用・管理サービスです。</p> <p>【Mizuho Fund Wrap】 キャピタル・インターナショナル株式会社※の設定するアクティブ・ファンドへ投資します。キャピタル・インターナショナル株式会社からの助言に基づき、個別ファンドの運用戦略も加味しながら資産配分を行います。</p> <p>※ キャピタル・インターナショナル株式会社は、世界各地に拠点を展開するキャピタル・グループの主要拠点のひとつであり、同グループが株式の100%を所有するグループ会社です。Mizuho Fund Wrapに係る資産運用について、みずほ証券はキャピタル・インター・ナショナル株式会社から投資助言を受けています。</p> <p>【みずほファンドラップ ファーストステップ】 幅広い地域・資産クラスのインデックス・ファンドを中心に長期的視点に基づく分散投資を行います。長期的な視点に基づく資産配分に、短・中期の市場見通し等を加味して資産配分を行います。</p> <p>リスク水準と運用方針の異なる5つの運用コースから1つまたは複数の運用コースをご選択いただけます。運用コースと運用方針は以下をご確認ください。</p>	
組成会社（運用会社）の想定する購入層	中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容し、各運用コースの運用方針に沿って収益を求める方を想定しています。	
パッケージ化の有無	このサービスは複数の投資対象ファンドがパッケージ化されたサービスです。投資対象ファンドは、原則、個別に購入することはできません（マネー・リザーブ・ファンドを除きます）。	
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。	

過去5年間のパフォーマンス推移（2019年3月末～2024年3月末） ※ 2019年3月末を100として指数化しています（月次）

Mizuho Fund Wrap



みずほファンドラップ ファーストステップ



運用コース名	運用方針
Stable (Sコース)	安定性を重視
Stable Growth (SGコース)	安定性の追求に加え、収益性の追求を加味
Moderate Growth (MGコース)	安定性と収益性のバランスを重視
Growth (Gコース)	収益性の追求を重視
Aggressive Growth (AGコース)	積極的にリスクをとり、収益性をより重視

運用コース名	運用方針
安定型	安定した運用を目標
安定成長型	安定性と収益性のバランスを重視した運用を目標
成長型	安定性よりも収益性を重視した運用を目標
積極型	収益性を積極的に追求することを目標
積極拡大型	積極的にリスクをとり、収益性を第一の目標

? 以下のようなご質問があれば、お問い合わせください。

- ① あなたの会社が提供する商品のうち、このファンドラップが、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、心ざわしいという根拠は何か。
- ② このファンドラップを契約した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ このファンドラップが複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。
- ④ 投資一任契約とは何か。投信を購入することとどう違うのか。

2 リスクと運用実績（ファンドラップは、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります） 【 Mizuho Fund Wrap 】

損失が生じる リスクの内容

運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。
投資先などの破綻や債務不履行による影響を受けます。
為替相場の変動による影響を受けます。

(ご参考)		Sコース	SGコース	MGコース	Gコース	AGコース
過去1年間のパフォーマンス		2.3%	8.2%	11.8%	16.3%	20.7%
(ご参考) 過去5年間の パフォーマンス	平均値	-0.0%	2.4%	3.8%	5.7%	7.2%
	最低値	-12.3% (2022年9月)	-12.7% (2022年9月)	-12.2% (2022年9月)	-12.0% (2022年9月)	-11.8% (2022年9月)
	最高値	9.7% (2021年3月)	19.6% (2021年3月)	26.1% (2021年3月)	33.6% (2021年3月)	41.0% (2021年3月)

※ 過去1年間は2024年3月末時点の値です。

過去5年間の平均および最高・最低の値は、2019年4月～2024年3月の各月末における直近1年間のパフォーマンスを用いています。

以下図表の過去5年の年率リターンとは算出条件が異なります。

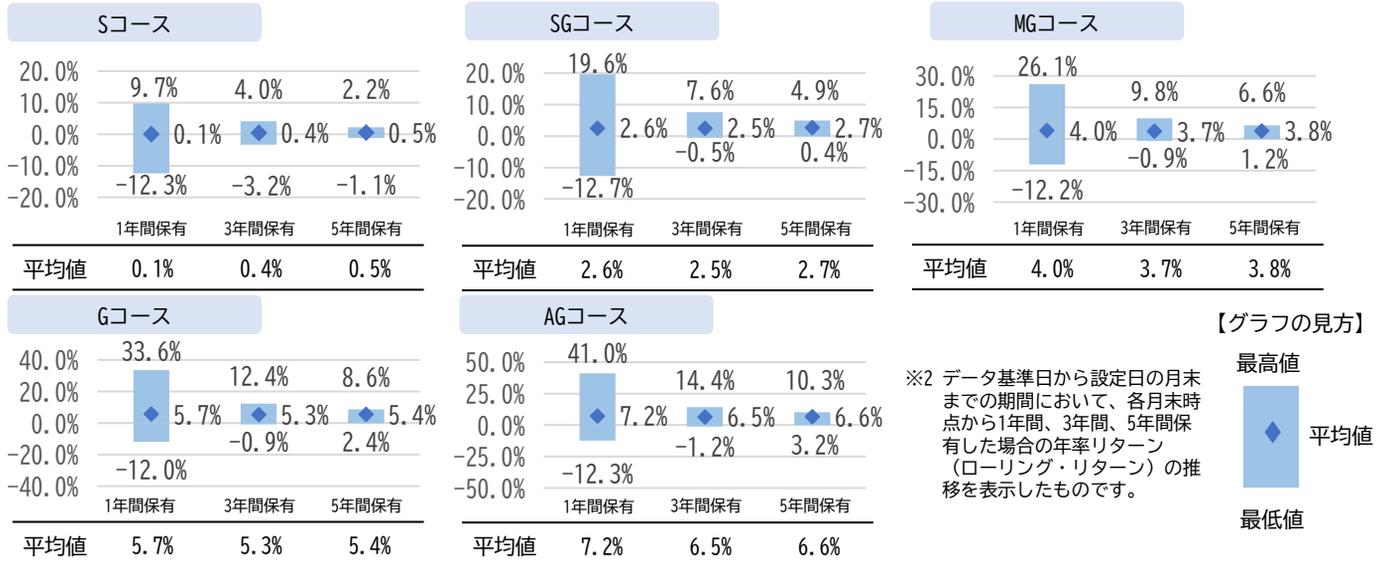
POINT! リスクについて考える場合、上記の「損失が生じるリスクの内容」だけではなく、以下のリスクの数値も意識するとより理解しやすくなります。リスクの値が大きいほど値動きが大きく、リスクが高いことを意味します。ファンドラップの各運用コースごとのリスクとリターンの程度を考え、お客様の目的に合った運用コースを選ぶことが大切です。

年率リスク・リターン表（過去1年、3年、5年）※1

Sコース	過去1年	過去3年	過去5年	SGコース	過去1年	過去3年	過去5年
年率リターン	2.3%	-2.2%	0.0%	年率リターン	8.2%	0.6%	3.0%
年率リスク	5.7%	5.7%	5.3%	年率リスク	6.7%	6.9%	7.4%
MGコース	過去1年	過去3年	過去5年	Gコース	過去1年	過去3年	過去5年
年率リターン	11.8%	2.4%	4.8%	年率リターン	16.3%	4.5%	6.9%
年率リスク	7.6%	7.8%	8.9%	年率リスク	8.4%	8.9%	10.6%
AGコース	過去1年	過去3年	過去5年	※1 データ基準日から過去1年、3年、5年の期間におけるリターン、リスクを年率換算して算出しています。			
年率リターン	20.7%	6.4%	8.8%	年率リスクとは、月次リターンの標準偏差を年率換算したものであり、平均的なリターンからどの程度かい離するか、値動きの振れ幅の度合いを示しています。			
年率リスク	9.7%	10.1%	12.2%				

POINT! 一般的に、長期保有は短期保有に比べて1年あたりの収益の振れ幅が平準化し、安定的なものになります。

保有期間別のパフォーマンス（年率換算）※2



- 当シートに掲載しているパフォーマンスは、Mizuho Fund Wrapの投資対象ファンドの基準価額を基に算出したシミュレーション結果で、お客様の実際の運用成果と一致するものではありません。また、将来の運用成果等を保証するものでもありません。
- また、リターンやパフォーマンスの算出に際しては、投資一任契約に係る報酬のうち、各運用コースの最大の料率（税込み）を控除して計算しています。ただし、投資対象ファンドを換金する際に発生する税金等は控除していません。

? 以下のようなご質問があれば、お問い合わせください。

- ⑤ 上記の「損失が生じるリスクの内容」について、私が理解できるように説明して欲しい。
- ⑥ 年率リスク・リターン表の見方について説明して欲しい。
- ⑦ 保有期間別のパフォーマンスについて説明して欲しい。
- ⑧ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明して欲しい。

2 リスクと運用実績（ファンドラップは、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります） 【みずほファンドラップ ファーストステップ】

損失が生じるリスクの内容		運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。 投資先などの破綻や債務不履行による影響を受けます。 為替相場の変動による影響を受けます。					
(ご参考)		安定型	安定成長型	成長型	積極型	積極拡大型	
過去1年間のパフォーマンス		8.6%	12.8%	16.5%	20.1%	23.6%	
(ご参考)	過去5年間の	2.0%	3.7%	5.5%	6.2%	7.7%	
	パフォーマンス	最低値	-6.7% (2020年3月)	-7.9% (2020年3月)	-9.3% (2020年3月)	-12.2% (2020年3月)	-13.6% (2020年3月)
		最高値	12.8% (2021年3月)	18.7% (2021年3月)	25.2% (2021年3月)	30.2% (2021年3月)	37.4% (2021年3月)

※ 過去1年間は2024年3月末時点の値です。
過去5年間の平均および最高・最低の値は、2019年4月～2024年3月の各月末における直近1年間のパフォーマンスを用いています。
以下図表の過去5年の年率リターンとは算出条件が異なります。

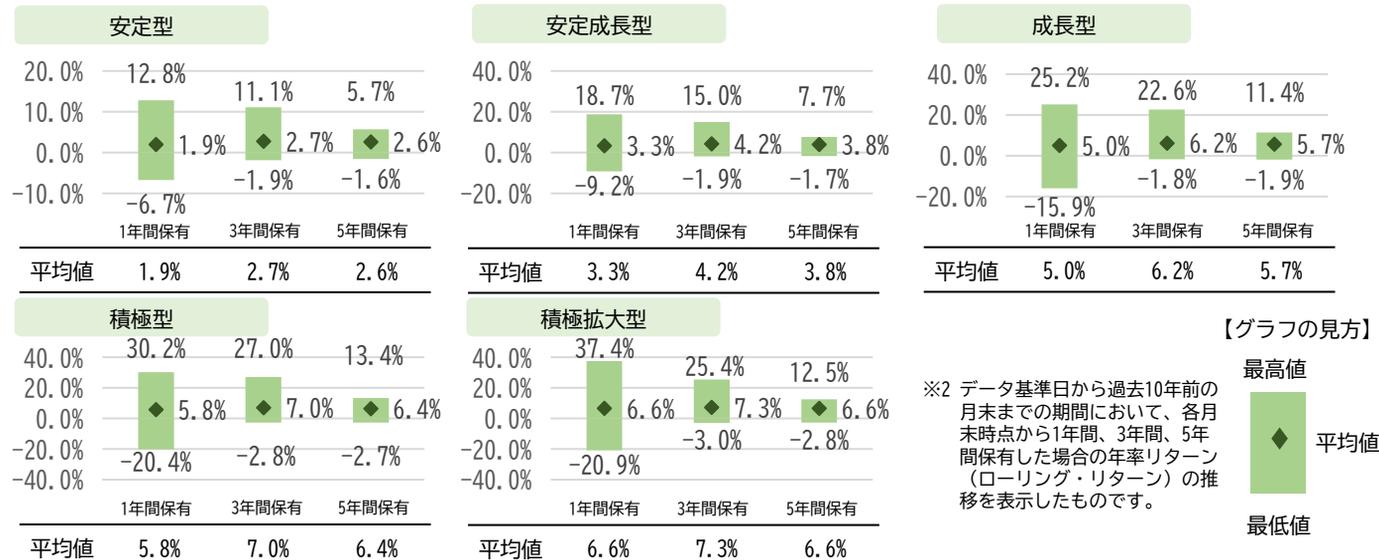
POINT! リスクについて考える場合、上記の「損失が生じるリスクの内容」だけではなく、以下のリスクの数値も意識するとより理解しやすくなります。リスクの値が大きいほど値動きが大きく、リスクが高いことを意味します。ファンドラップの各運用コースごとのリスクとリターンの程度を考え、お客さまの目的に合った運用コースを選ぶことが大切です。

年率リスク・リターン表（過去1年、3年、5年）※1

安定型	過去1年	過去3年	過去5年	安定成長型	過去1年	過去3年	過去5年
年率リターン	8.6%	2.7%	2.7%	年率リターン	12.8%	4.9%	4.8%
年率リスク	5.4%	5.1%	5.8%	年率リスク	6.3%	6.4%	7.4%
成長型	過去1年	過去3年	過去5年	積極型	過去1年	過去3年	過去5年
年率リターン	16.5%	6.9%	6.8%	年率リターン	20.1%	8.3%	7.8%
年率リスク	7.0%	7.5%	9.1%	年率リスク	7.8%	8.7%	10.9%
積極拡大型	過去1年	過去3年	過去5年	※1 データ基準日から過去1年、3年、5年の期間におけるリターン、リスクを年率換算して算出しています。			
年率リターン	23.6%	9.8%	9.4%	年率リスクとは、月次リターンの標準偏差を年率換算したものであり、平均的なリターンからどの程度かい離するか、値動きの振れ幅の度合いを示しています。			
年率リスク	8.5%	9.6%	12.4%				

POINT! 一般的に、長期保有は短期保有に比べて1年あたりの収益の振れ幅が平準化し、安定的なものになります。

保有期間別のパフォーマンス（年率換算）※2



● 当シートに掲載しているパフォーマンスは、みずほファンドラップ ファーストステップの投資対象ファンドの基準価額を基に算出したシミュレーション結果で、お客さまの実際の運用成果と一致するものではありません。また、将来の運用成果等を保証するものでもありません。
● また、リターンやパフォーマンスの算出に際しては、投資一任契約に係る報酬のうち、各運用コースの最大の料率（税込み）を控除して計算しています。ただし、投資対象ファンドを換金する際に発生する税金等は控除していません。

- 以下のようなご質問があれば、お問い合わせください。
- ⑤ 上記の「損失が生じるリスクの内容」について、私が理解できるように説明して欲しい。
 - ⑥ 年率リスク・リターン表の見方について説明して欲しい。
 - ⑦ 保有期間別のパフォーマンスについて説明して欲しい。
 - ⑧ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明して欲しい。

3 費用（ファンドラップの契約には、費用が発生します）【 Mizuho Fund Wrap 】

購入時に支払う費用
（販売手数料など）

ありません。

【投資一任契約に関する報酬（手数料）】

- 運用財産の時価評価額に対し、最大で年率**0.88%（税込み）**を乗じた金額をご負担いただきます。
- 新規契約時は新規契約の運用開始日から起算して 5 営業日目、ご契約中は1月、4月、7月、10月の第5営業日に各計算期間分の報酬をいただきます。
※ 報酬額の計算方法については、パンフレットまたは投資一任契約に係る約款に記載しています。

【投資対象ファンドの運用管理費用（信託報酬）】

- 運用コースに応じ、年率**0.44%～0.63%（税込み）**程度の費用を間接的にご負担いただきます。
※ 実質的にご負担いただく投資対象ファンドの信託報酬は、2024年3月29日現在の各運用コースの配分比率をもとに計算しており、上記の数値を上回ることがあります。

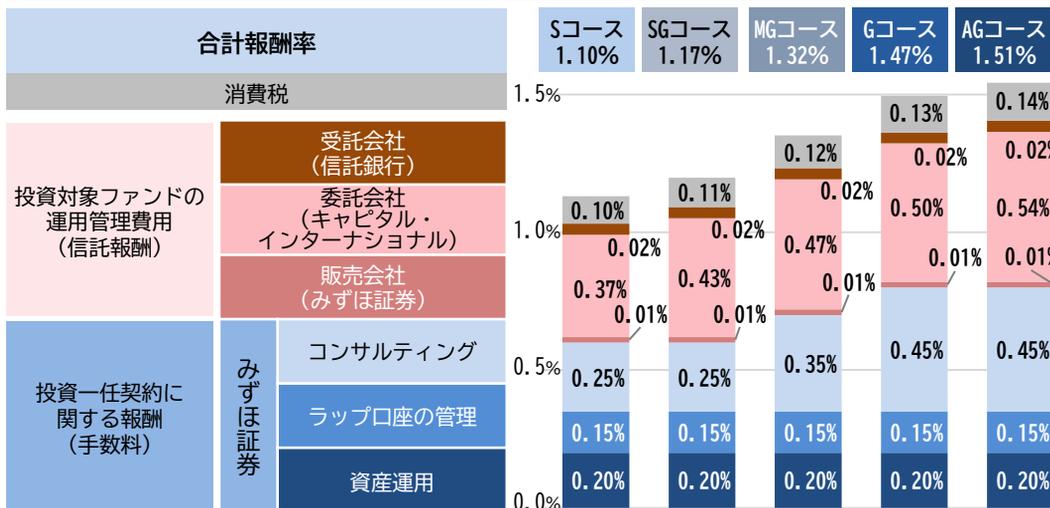
お客さまにご提供する主なサービス

投資一任契約に関する報酬（手数料）		
みずほ証券	コンサルティング	<ul style="list-style-type: none"> 運用状況等のご報告や定期的なレビューの実施 みずほ証券ネット倶楽部での運用状況等のご提供 ご契約の締結（ご変更を含む）および付随する事務手続き等
	ラップ口座の管理	<ul style="list-style-type: none"> お客さまのラップ口座におけるご契約内容や運用財産の管理等
	資産運用	<ul style="list-style-type: none"> お客さまとのご契約内容に応じた運用方針の策定 マーケット環境の調査・分析 投資判断および投資信託の売買の執行等

投資対象ファンドの運用管理費用（信託報酬）	
受託会社（信託銀行）	<ul style="list-style-type: none"> 運用財産の管理、委託会社からの運用指図の実行等
委託会社（キャピタル・インターナショナル）	<ul style="list-style-type: none"> 運用財産の運用等
販売会社（みずほ証券）	<ul style="list-style-type: none"> 交付運用報告書等の送付や投資対象ファンドの情報提供等

継続的に支払う費用
（投資一任契約に関する報酬や信託報酬など）

運用コースごとの報酬率とその内訳



運用成果に応じた費用
（成功報酬など）

ありません。

？ 以下のようなご質問があれば、お問い合わせください。

- ⑨ 私がこのファンドラップに〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- ⑩ 費用がより安い類似商品はあるか。ある場合は、その商品について説明してほしい。
- ⑪ 上記費用について、何の対価か説明してほしい。

3 費用（ファンドラップの契約には、費用が発生します）【みずほファンドラップ ファーストステップ】

購入時に支払う費用
(販売手数料など)

ありません。

【投資一任契約に関する報酬（手数料）】

- 運用財産の時価評価額に対し、最大で年率1.43%（税込み）を乗じた金額をご負担いただきます。
- 新規契約時は新規契約の運用開始日から起算して 5 営業日目、ご契約中は1月、4月、7月、10月の第5営業日に各計算期間分の報酬をいただきます。
※ 報酬額の計算方法については、パンフレットまたは投資一任契約に係る約款に記載しています。

【投資対象ファンドの運用管理費用（信託報酬）】

- 運用コースに応じ、年率0.10%（税込み）程度の費用を間接的にご負担いただきます。
※ 実質的にご負担いただく投資対象ファンドの信託報酬は、2024年3月29日現在の各運用コースの配分比率をもとに計算しており、上記の数値を上回ることがあります。

お客さまにご提供する主なサービス

投資一任契約に関する報酬（手数料）

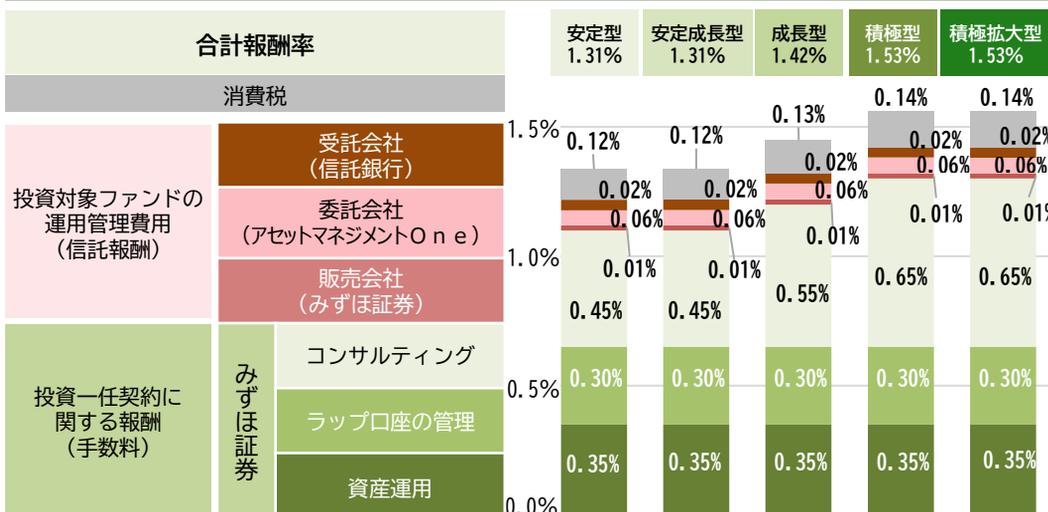
みずほ証券	コンサルティング	<ul style="list-style-type: none"> 運用状況等のご報告や定期的なレビューの実施 みずほ証券ネット倶楽部での運用状況等のご提供 ご契約の締結（ご変更を含む）および付随する事務手続き等
	ラップ口座の管理	<ul style="list-style-type: none"> お客さまのラップ口座におけるご契約内容や運用財産の管理等
	資産運用	<ul style="list-style-type: none"> お客さまとのご契約内容に応じた運用方針の策定 マーケット環境の調査・分析 投資判断および投資信託の売買の執行等

継続的に支払う費用
(投資一任契約に関する報酬や信託報酬など)

投資対象ファンドの運用管理費用（信託報酬）

受託会社（信託銀行）	<ul style="list-style-type: none"> 運用財産の管理、委託会社からの運用指図の実行等
委託会社 (アセットマネジメントOne)	<ul style="list-style-type: none"> 運用財産の運用等
販売会社（みずほ証券）	<ul style="list-style-type: none"> 交付運用報告書等の送付や投資対象ファンドの情報提供等

運用コースごとの報酬率とその内訳



運用成果に応じた費用
(成功報酬など)

ありません。

以下のようなご質問があれば、お問い合わせください。

- 私がこのファンドラップに〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- 費用がより安い類似商品はあるか。ある場合は、その商品について説明してほしい。
- 上記費用について、何の対価か説明してほしい。

4 換金・解約の条件（ファンドラップを解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- 一部解約および全部解約は、運用開始日から3ヵ月間は行うことができません。
- 解約時に手数料等はかかりません。ただし、お支払いいただいた投資一任契約に関する報酬（最大で約3ヵ月分の報酬）は返金されません。
- 一部解約は、50万円以上1万円単位、かつ解約後の時価評価額が最低契約金額※1を下回らない範囲で行うことができます。 ※1 Mizuho Fund Wrap は1,000万円、みずほファンドラップ ファーストステップは500万円
- 原則、解約の申し込みを受け付けた日の翌営業日から起算して10営業日以内※2にお取引店口座へ振り替えます。
※2 投資対象ファンドの換金申し込みができない場合や投資一任契約に基づくリバランス等を実施している場合には、10営業日を超えることがあります。

5 みずほ証券の利益とお客さまの利益が反する可能性（お客さまとの取引における利益相反の状況を開示させていただきます）

- このサービスでは、みずほ証券は、投資対象ファンドの販売会社となっており、投資対象ファンド（マネー・リザーブ・ファンドを除きます）の運用管理費用（信託報酬）の一部に相当する金額（年率0.011%（税込み））を投資対象ファンドの委託会社から受領しております。これは、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。
- みずほ証券と Mizuho Fund Wrapの投資対象ファンド（マネー・リザーブ・ファンドを除きます）の委託会社であるキャピタル・インターナショナル株式会社との間に重要な資本関係はありません。
- みずほ証券およびマネー・リザーブ・ファンドの委託会社であるアセットマネジメントOne株式会社は、みずほフィナンシャルグループに属しています。
- みずほ証券の営業員に対する業績評価上、このサービスの取引が他の商品の取引より高く評価される場合があります。

利益相反の管理とその取組方針については、みずほ証券ウェブサイトの「利益相反管理方針の概要」をご覧ください。
<https://www.mizuho-sc.com/souhan.html>



6 租税の概要（NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

- このサービスは、NISA、新しいNISA、つみたてNISA、iDeCoの対象ではありません。
- このサービスで購入・換金する投資対象ファンドにおいては、お客さまが公募株式投資信託へ投資する場合と同様の課税がなされます。当社のお取引店口座で、特定口座が開設されている場合、このサービスにおいて開設したラップ口座は、お取引店口座と一体の特定口座として管理されます。
- 以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
投資対象ファンドの分配時	所得税および地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
投資対象ファンドの換金（解約）時および償還時	所得税および地方税	譲渡所得として課税 換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%

7 その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

約款・契約締結前交付書面

「投資一任契約に係る約款」および「契約締結前交付書面」はみずほ証券ウェブサイトには掲載されておりません。契約前に交付・説明いたします。

？ 以下のようなご質問があれば、お問い合わせください。

- ② 私がこのファンドラップを換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。
- ③ あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社や利益を優先した商品を私にすすめていないか。私の利益よりあなたの会社や利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策を取っているのか。